

避難生活支援リーダー／サポーター研修 講師養成研修について

令和6年7月



講師養成研修の目的

- ◆ 避難生活支援リーダー/サポーターの人材育成の必要性や研修の意図を、地域住民に説明できるレベルまで理解する
- ◆ 2日間4つの演習プログラムをそれぞれ理解し、演習の進行が円滑にできるように理解する
- ◆ 演習において適切な解説・リーダー/サポーターに求められる役割を、地域住民に説明できるレベルまで理解する

研修受講者

- ◆ 避難所運営・避難生活支援に関する実践経験があり、避難生活支援コーディネーターとして、避難所の運営支援を担うことができる人材
- ◆ 避難生活支援リーダー／サポーター研修の講師の立場として、「受講者とともに学び・考える」姿勢を有している人材

原則、エコシステム全体検討会・カリキュラム検討チームそれぞれの委員から推薦いただいた方を受講対象とする



日時・会場等

- ◆ 令和6年9月～10月 2日間 10:00～16:00を想定
- ◆ 東京都内会議室(避難所の再現スペースが設置できる広さ)

講師

浦野 愛氏(特定非営利活動法人レスキューストックヤード 常務理事)

辛嶋 友香里氏(一般社団法人ピースボート災害支援センター 現地コーディネーター)

※令和5年度受講者も講師サポート役として数名参加

【令和5年度講師養成研修受講者】

土居 正明(日本赤十字社岡山県支部 組織振興課長)／小柳 由佳(日本赤十字社長野県支部 参事)／甘中 繁雄(NPO法人首都圏防災士連絡会 理事)／小山内世喜子(男女共同参画地域みらいねっと代表理事)／細谷 真紀子(山形県自主防災アドバイザー、図上訓練指導員)／水野 直樹(特定非営利活動法人 ソナエトコ理事長)／高智穂さくら(特定非営利活動法人 ソナエトコ)／佐藤 純(特定非営利活動法人 Hand Over Japan 代表理事)／北村 育美(さすけなぶる研究会)



(1)開会 10:00～10:40(40)	○開会挨拶 ○オリエンテーション:・受講者の自己紹介、研修の目的、概要等
(2)講義1 10:40～11:20(40)	○避難生活支援リーダー/サポーター研修の全体像 【ねらい】人材育成の方向性、研修プログラム全体像を理解する ・研修・人材育成を進めることに至った経緯
(3)講義2 11:20～12:00(40)	○避難生活支援リーダー/サポーターモデル研修・演習の特徴 【ねらい】研修において重視している演習プログラムの全体像を理解する ・ 「被災者の置かれる心情や状況の理解」「避難所の課題と生活環境の整備」「対人コミュニケーション」「運営の担い手との連携・協働の必要性」それぞれの演習の概要とねらい各プログラムの進め方や講師の役割をを説明
(4)演習1 13:00～14:00(60)	○演習デモンストレーション:被災者の置かれる心情や状況の理解 【ねらい】避難所に求められる機能や運営に関する基礎知識を理解する ・ 講義概要紹介、演習実践(実際に演習に取り組み、内容を理解する)
(5)演習2 14:15～15:45(90)	○演習デモンストレーション:避難所の課題と生活環境の整備 【ねらい】避難所の環境改善の方策を理解する ・ 演習1と同様
(6)クロージング 15:45～16:00(15)	・講師、受講者でのふりかえり、・2日目アナウンス、閉会挨拶



(1)開会等 10:00～10:20(20)	○開会挨拶 ○オリエンテーション:1日目ふりかえり・2日目概要説明
(2)演習3 10:20～12:00(100)	○演習デモンストレーション:対人コミュニケーション 【ねらい】被災者とのコミュニケーションの目的や配慮すべき点を理解する ・演習1と同様
(3)演習4 13:00～15:00(120)	○演習デモンストレーション:運営の担い手との連携・協働の必要性 【ねらい】多様な運営の担い手との情報共有・認識共有・合意形成の必要性を理解する ・演習1と同様
(4)ふりかえり 15:10～15:45(35)	○全体ディスカッション 【ねらい】研修のねらい、ポイントを理解する ・演習デモンストレーションをふりかえり、講師との意見交換
(5)クロージング 15:45～16:00(15)	・講師、受講者でのふりかえり、閉会挨拶



敬称略、順不同

1. 浦野 愛(特定非営利活動法人レスキューストックヤード 常務理事)
2. 辛嶋 友香里(一般社団法人ピースボート災害支援センター 現地コーディネーター)
3. 頼政 良太(被災地NGO 協働センター代表/ 関西学院大学人間福祉学部助教)
4. 山中 弓子(親子支援・災害看護支援てとめっと／看護師)
5. 山根一毅(大阪YMCA部長・ユース事業部責任者・グローバル事業グループ長)
6. 土居 正明(元・日本赤十字社岡山県支部 組織振興課長／日本赤十字社事業局 救護・福祉部 参事)
7. 小柳 由佳(日本赤十字社長野県支部 参事)
8. 甘中 繁雄(NPO法人首都圏防災士連絡会 理事)
9. 小山内世喜子(男女共同参画地域みらいねっと代表理事)
10. 細谷 真紀子(山形県自主防災アドバイザー、図上訓練指導員)
11. 水野 直樹(特定非営利活動法人 ソナエトコ理事長)
12. 高智穂さくら(特定非営利活動法人 ソナエトコ)
13. 佐藤 純(特定非営利活動法人 Hand Over Japan 代表理事)
14. 北村 育美(さすけなぶる研究会)

※アドバイザー：尾島俊之(浜松医科大学教授)、佐々木裕子(愛知県立大学看護学部准教授)